

GRANDVIEW

PROJECTION SCREEN

電動巻き上げ型スクリーン 接点制御仕様 (GEA-RC80/100/80HD/100HD) 取り扱い設置説明書

このたびはグランビュプロジェクションスクリーンをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのスクリーンを正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの「取り扱いおよび設置説明書」をよくお読みください。お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがおきたときに読みなおしてください。

スクリーンを正しく利用し、人や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方の誤ったときに生じる、危害や、損害の程度により次の絵表示で区分し、説明しています。

安全上ご注意

◆ 下記のマークのある注意事項及び、指示内容に関しては必ずお守りください。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を表しています。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を表わしています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容を表しています。



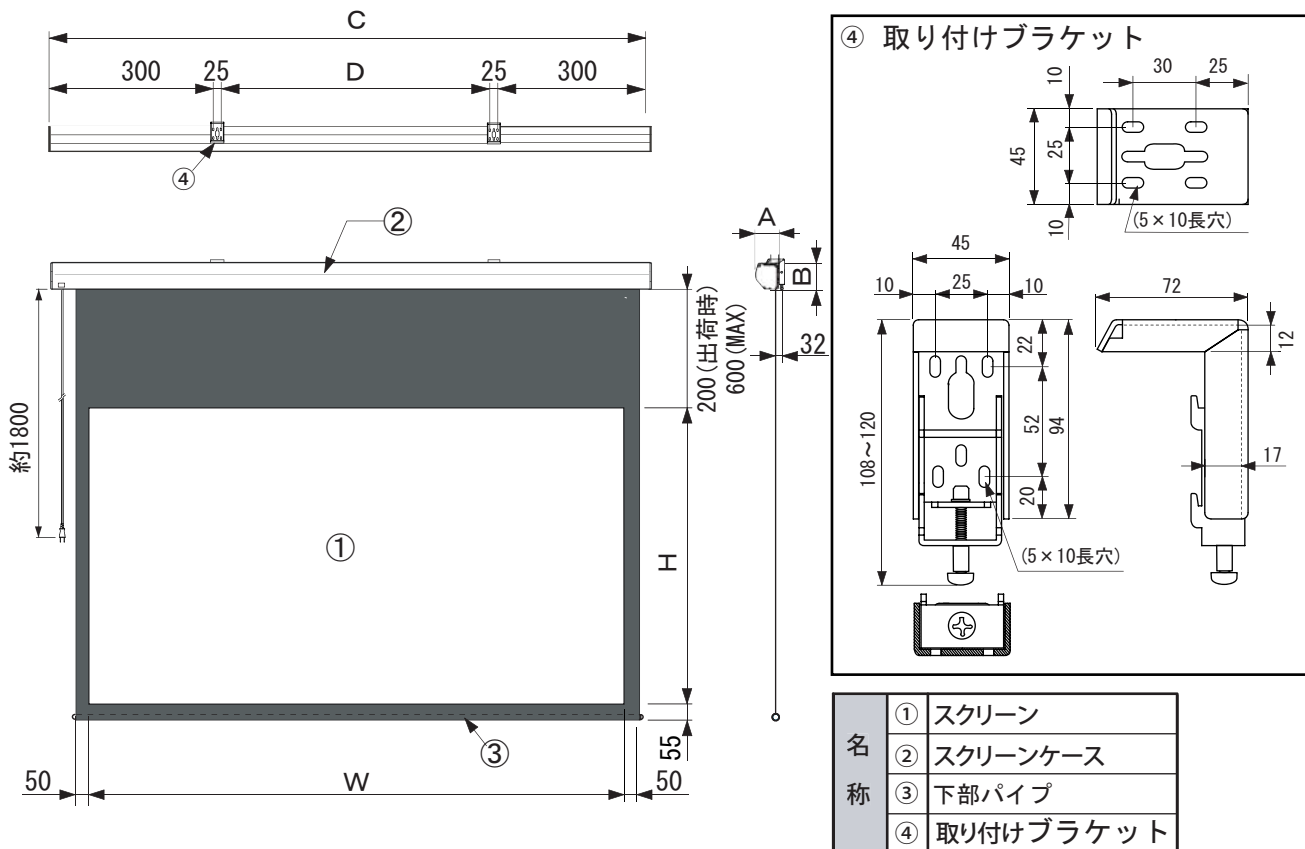
このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容を表記しています。



このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

取り扱い上の不備又は天災などによって発生する事故・損傷については、当社は一切責任を負いかねます。

各部の名称・仕様および寸法



スクリーン規格一覧

■ NTSCサイズ(4 : 3)

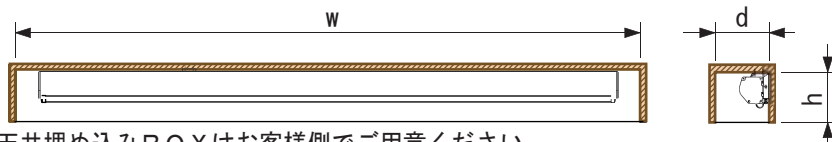
型番	スクリーンサイズ		外形寸法			取付穴芯 D (mm)	重量 (Kg)	消費電流/電力 (A) / (VA)
	W (mm)	H (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)			
GEA-RC80W	1626	1219	90	100	1875	1225	9.5	0.83/85
GEA-RC100W	2032	1524	90	100	2279	1629	11.3	0.83/85

■ HDサイズ(16 : 9)

型番	スクリーンサイズ		外形寸法			取付穴芯 D (mm)	重量 (Kg)	消費電流/電力 (A) / (VA)
	W (mm)	H (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)			
GEA-RC80HDW	1771	996	90	100	2019	1369	9.8	0.83/85
GEA-RC100HDW	2214	1245	90	100	2463	1813	11.6	0.83/85

※ 取付穴芯は推奨の位置です。任意で移動することができます。
 ※ 輸入商品の為、予告なしに仕様変更する事があります。

天井埋め込みBOX参考寸法(内寸法)



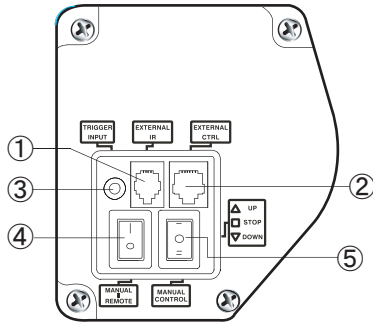
※天井埋め込みBOXはお客様側でご用意ください。

天井埋め込みBOX内寸							
NTSCタイプ			ハイビジョンタイプ				
d	h	w	d	h	w		
80	141	126	2100	80HD	141	126	2200
100	141	126	2500	100HD	141	126	2700

!
 天井埋め込みボックスやカーテンボックスに取り付けする場合は、ボックス内面の高さおよび奥行を最低でも141mm(高さ)×126mm(奥行)以上のものをご用意してください。この寸法より小さいボックスの場合には、スクリーン本体を取り付けする事はできません。(取り付け方法の詳細については3ページを参照ください。)

コントロール部の働き・付属品

1. スクリーン本体コントロール部



① 外付赤外線受光器用コネクタ
本体コントロール部と外付赤外線受光器を、モジュージャックコードで接続する時に使います。

② 外付制御スイッチ用コネクタ
オプションで別売している制御スイッチをワイヤード仕様でお使いになる時に接続します。赤外線リモコンをご使用の場合は、使用しません。

③ トリガー端子
別売りのケーブルでプロジェクターと接続し、プロジェクターの電源ON/OFFと同時にスクリーンを昇降させることができます。

④ 本体操作スイッチ
リモコンが使えない場合(紛失または電池切れ等)に、マニュアルスイッチを使うための切り替えスイッチです。

⑤ マニュアルスイッチ
スクリーン本体で表示通りに操作してください。

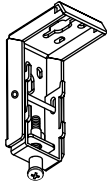




付属品

取り付けの前に、下記の付属品がすべて入っているかを確認してください。



警告

下記設置部品以外での取り付けはおやめください。取り付け等の不備による脱落の恐れがあります。

 <p>取り付けブラケット・・・2個</p>	 <p>トラスタッピングネジ (M5×50mm)・・・8本</p>
 <p>壁取り付けスイッチ・・・1個</p>	 <p>6Pモジュールプラグ・・・1個 (300mm)</p>
 <p>六角レンチ・・・1本</p>	<p>取り扱い及び設置説明書・・・・・・・・・・1冊</p>

スクリーン取り付け方法



警告

◆スクリーンを設置する壁や天井は、100kg以上支えられる強度が必要です。また石こうボードやパーティクルボードなどの場合は、下地の補強が必要です。強度が心配な場合は、必要に応じて補強してください。

◆補強が不足している面に取り付けると脱落する恐れがあります。



注意

◆天井取付に際し、下記の方法は絶対しないでください。



禁止

- ・ボードアンカーのみによる施工
- ・ALCアンカーによる吊り下げ
- ・天井裏Mバーへ直接重荷をかける施工

◆壁取付に際し、下記の方法は絶対しないでください。



禁止

- ・ボードアンカーのみによる施工
- ・補強下地無しの施工

合板の天井または壁に設置する場合



注意 合板は、少なくとも20mm以上の厚さが必要となります。

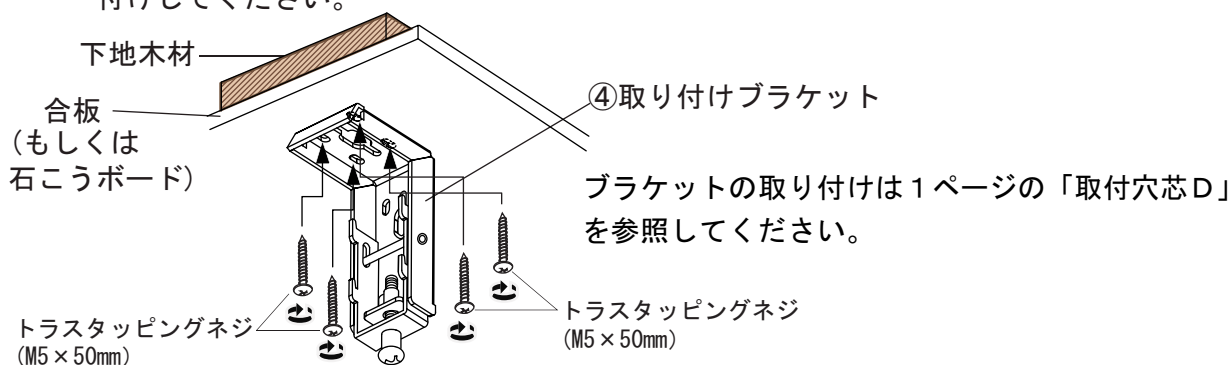
■取り付け場所の確認

本機は天井または壁に取り付けすることが可能ですが、あらかじめ取り付けをする場所に下地の木材が通っているか機器^(※)などで確認してください。

(※)推奨機器：パナソニック電気(株)「壁うらセンサー」等

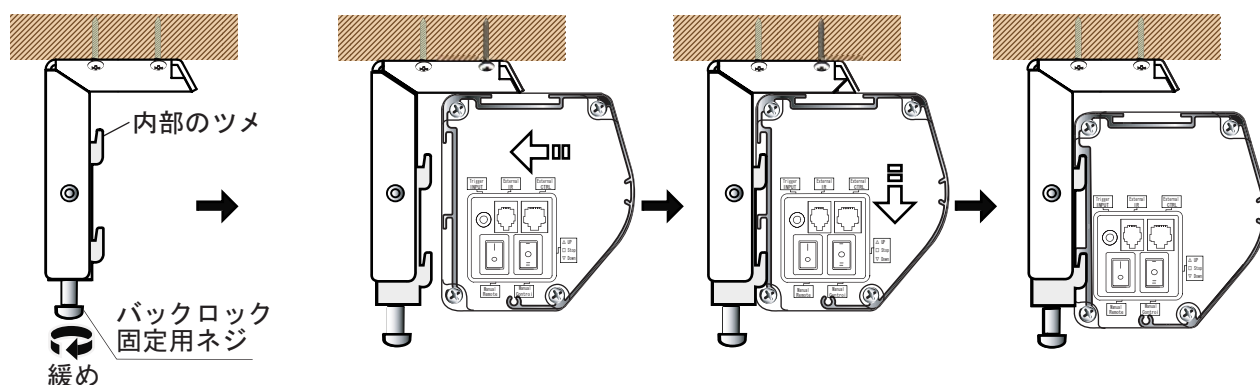
1. 取り付けブラケットを天井に取り付けする場合

- 1-1 取り付けブラケット④をトラスタッピングネジ(M5×50mm)で天井にドライバーで取り付けしてください。



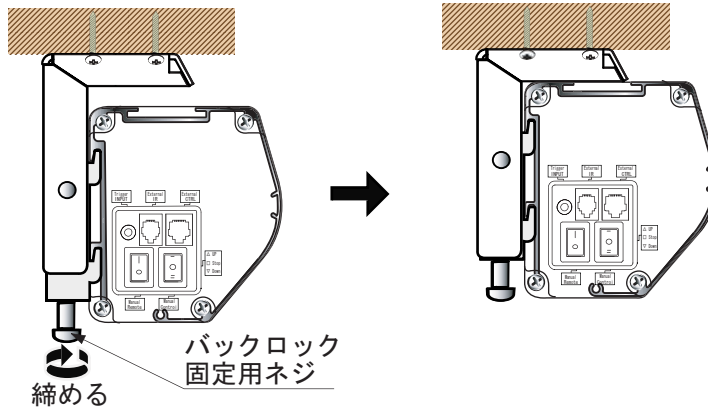
注意 取り付けブラケットは、スケールやレーザーポインター等の道具で位置を決定し、必ずそれぞれが平行になるように取り付けしてください。取り付けブラケットの平行が取れていないとスクリーンを取り付けできない場合があります。


- 1-2 バックロック固定用ネジを⊕ドライバーでいっぱいまでゆるめてください。*スクリーンケース天面をブラケットの下面に押し上げた状態で後ろへ押し付けながら、スクリーンケース後面のスリットにブラケット内部のツメが入る様にスクリーンを下げてください。



*いっぱいまでとは、ネジをゆるめていってそれ以上ネジが回転しなくなる状態をいいます。

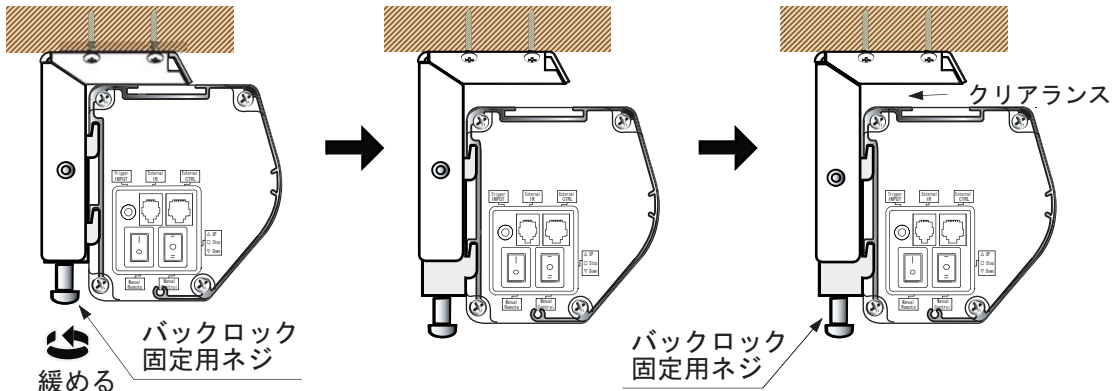
- 1-3 取り付けブラケット④内部のツメがスクリーンケース後面のスリットにしっかりと入ったかどうかを確認して、取り付けブラケット④下部のバックロック固定用ネジを⊕ドライバーでしっかりと締めてください。



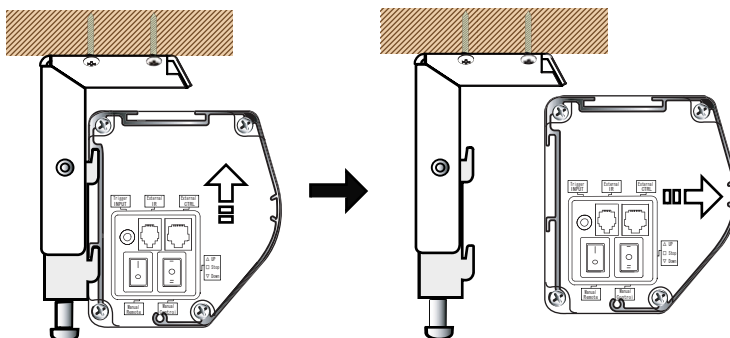
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取り付けブラケットにスクリーン本体を取り付けする時には、必ず2名で行ってください。1人で作業を行うとスクリーン本体の落下や作業者の転倒や転落などの恐れがあります。 ・ スクリーンケース後面のスリットへの差し込みや固定用ネジの締め付けは確実に行ってください。不十分な状態で取り付けが完了した場合は、後日スクリーン本体の落下によって人的障害の発生の恐れがあります。
---	---


スクリーン本体をとりはずす方法

- 1-1 取り付けブラケット下面のバックロック固定用ネジを⊕ドライバーでいっぱいまでゆるめて、スクリーンケースを下に下げてください。
 (注)スクリーンケースを取り外しの為のクリアランスを確保する為に、必ずいっぱいまでゆるめてください。



- 1-2 スクリーンケースを上を持ち上げて手前に引き出します。



 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取り付けブラケットからスクリーン本体を取りはずす時には、必ず2名で行ってください。1人で作業を行うとスクリーン本体の落下や作業者の転倒や転落などの恐れがあります。 ・ 内部取り付けブラケットのツメからスクリーンを外した時に、スクリーン本体から手をはなさないでください。スクリーン本体の落下によって人的障害の発生の恐れがあります。
---	---

外付制御スイッチを接続する方法

接続をする前に：

- ・スクリーン本体コントロール部の電源を必ず切った状態で接続してください。
- ・プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は誤動作の原因となります。抜く時は、必ずプラグを持って抜いてください。

① モジュラープラグ付きケーブル(付属品)を接続する。左側面にある外付制御スイッチ用コネクタ(2ページ、1-②)にモジュラープラグ付きケーブルのモジュラージャックを差し込み接続します。

② モジュラープラグ付きケーブル(付属品)と壁取り付けスイッチを接続する。

②-1

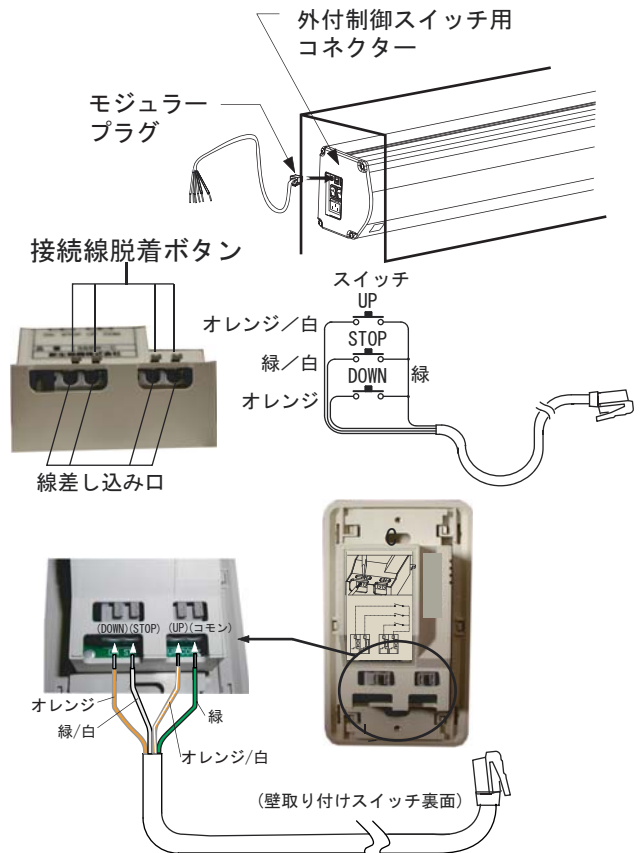
接続線脱着ボタン(灰色の突起物)を細いマイナスドライバーなどの先で下へ押しつけます。

②-2

押しつけた下側の線差し込み口へ結線図で指定された線を差し込みボタンからマイナスインドライバーをはなします。軽く線をつまんで引っ張り線が抜けない事を確認します。抜ける場合は、ボタンの押し方や、線の差し込み方が不足しているのもう一度、同じ動作を繰り返します。

②-3

残りの3つの線も同時に行い接続します。



- ・ 接続線脱着ボタンは下へ確実に押しつけてください。押し方が不十分ですと、下の差し込み口に線が入らず正しく接続できません。
- ・ 差し込み口へは、線を確実にさしこんでください。
- ・ 確実にさしこまれていないと正しく動作しない恐れがあります。
- ・ モジュラージャック付ケーブルは必ず付属品をご使用してください。

* 中間ケーブル(推奨: VCTF 0.75 4芯)は、別途ご用意ください。



線色を合わせて、確実に絶縁圧着端子等で結線してください。



圧着が不十分ですと、動作しない事がありますのでご注意ください。

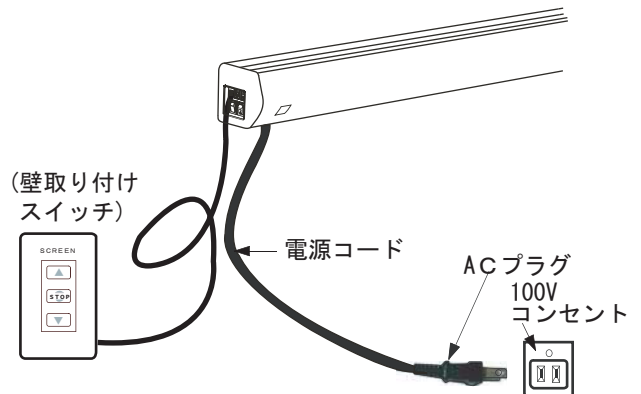
③ 電源コードを接続する。

スクリーンケース左下面にある電源コード(AC100V用)をコンセントに差し込み接続します。



禁止

- ・ モジュラージャックの差し込みは必ず電源コードをコンセントに差し込む前に実施してください。電源ONの状態では抜き差しすると誤動作する恐れがあります。
- ・ 電源コードに物を強くぶつかけたり火気類を近づけないでください。コードの破損によって火災や感電などの恐れがあります。



スクリーン停止位置の変更(リミッター調整)

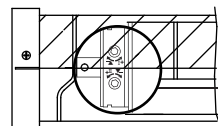
スクリーンの上部マスク巾(有効画面上部よりケース下面間)は約200mmに設定されていますが、(工場出荷時)、スクリーンケースに内臓されているリミッター調整用ボリューム(下図参照)によりご希望の位置に変更する事ができます。(最大600mmまで。)

左底面部(下から見た図)

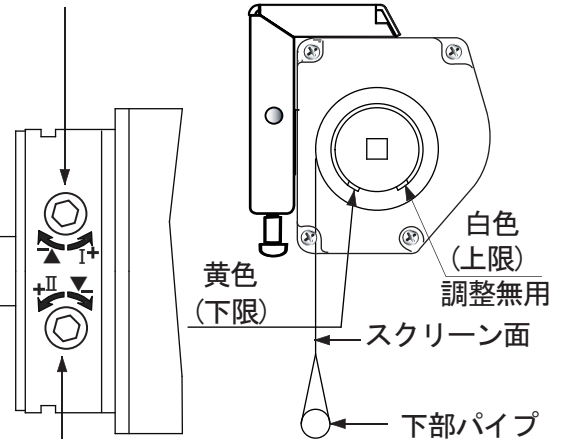
調整用ボリューム白色は、通常の設置時には調整しないでください。下部パイプがケースに食い込んでしまいます。

調整用ボリューム白色は、工場出荷時に調整済みですので、このボリュームには触らないでください。

調整用ボリューム表示	
反時計廻り	+表示側
時計廻り	-表示側



調整用ボリューム白色(上限専用)



調整ボリューム黄色(下限専用)

スクリーン位置を下げたい場合

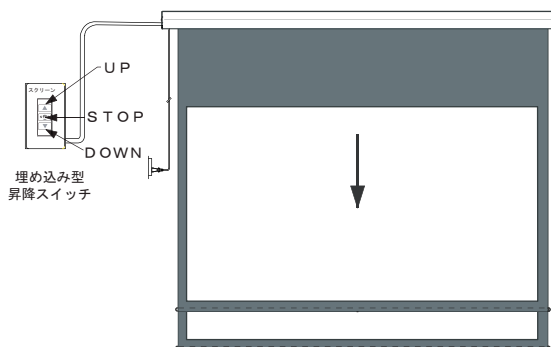
1. スイッチをDOWNに入れ、スクリーンが止まるまで待ちます。
2. スイッチはDOWNに入れたままにします。
3. 調整用ボリューム黄色を反時計廻り(+表示)へ付属の六角レンチ又は、小さいドライバー等で回します。(ボリュームを1回転するとスクリーンは約25mmピッチで下がります。)
4. ご希望の位置になるまで続けてください。

スクリーン位置を上げたい場合

1. 調整用ボリューム黄色を時計廻り(-表示に2~3回、回します。(1回転で約25mm上がります。))
2. スイッチをUPにし、スクリーンを30~40cm上げます。
3. スイッチをDOWNにし、スクリーンを下げ停止するまで待ちます。
4. ご希望の位置になるまで続けてください。

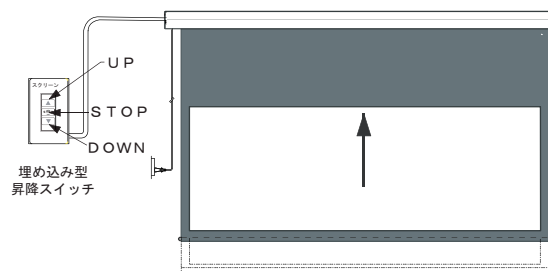
スクリーン位置が下がり過ぎた場合

スクリーン位置を上げたい場合を参照ください。



スクリーン位置が上がり過ぎた場合

スクリーン位置を下げたい場合を参照ください。



調整用ボリューム白色はUPリミッター調整用ですが、工場出荷時に調整済みです。みだりに調整用ボリュームを回しますと、下部パイプがケースの中に食い込んでしまい故障の原因となります。

4回(往復)以上連続操作すると、モーター内部のサーマルスイッチが働きモーターは停止します。しばらく放置すると(15~20分)、サーマルスイッチが解除になり操作可能になります。(故障ではありません。)

GRANDVIEW

Approved by

KIKUCHI
KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

株式会社 キクチ科学研究所

本 社 〒161-0033 東京都新宿区下落合3-12-35
TEL. 03-3952-5131(代) FAX. 03-3953-0051

〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-34-6
事業部 MOA 402
TEL. 03-5979-9890(代) FAX. 03-5979-9891

大阪営業所 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-6-24
Y's ビアアクセス心斎橋7F
TEL. 06-6538-6070(代) FAX. 06-6537-2321

戸田MLC 〒335-0031 埼玉県戸田市美女木7-13-6
TEL. 048-422-3821(代) FAX. 048-422-3844

<http://www.kikuchi-screen.co.jp/>
KIKUCHI SCIENCE LAB 2010.04 GEA-RC RW